

第②類医薬品

ハレルミン®A

頭痛  
歯痛  
肩こり痛

セルフメディケーション

税 控除 対象

成分・分量 1日量(2包)中

アセトアミノフェン… 600mg プロモバレリル尿素 200mg  
エテンザミド…… 1,000mg 無水カフェイン…… 240mg  
添加物としてリン酸水素カルシウム水和物、軽質無水ケイ酸を含有する。

効能・効果

1)頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛。  
2)悪寒・発熱時の解熱。

2包(1包1,050mg×2)入  
希望小売価格 ¥250+税

製造販売元 御所薬舗株式会社  
奈良県御所市1207番地

お客様相談窓口 0745-62-3388  
(9:00~17:00) 月~金(祝・祭日を除く)

副作用被害救済制度 ☎0120-149-931

**△ 使用上の注意** **⊗ してはいけないこと**

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

**1. 次の人は服用しないでください** (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。 (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。 **2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください** 他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬 **3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください** (眠気等があらわれることがある。) **4. 服用前後は飲酒しないでください** **5. 長期連用しないでください**

**■ 相談すること** **1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください** (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。 (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。 (3) 授乳中の人。 (4) 水痘(水ぼうそう)若しくはインフルエンザにかけられている又はその疑いのある乳・幼小児(15歳未満)。 (5) 高齢者。 (6) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 (7) 次の診断を受けた人。 心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍 **2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください**

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ	精神神経系	めまい
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振	そ の 他	適度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (ステーブジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死剥離症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。

重剤性過敏症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする、息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするとせーぜー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

**3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください** 眠気  
**4. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください**

**【用法及び用量】**

年 齢	1回量	年 齢	1回量
15歳以上	1 包	3 歳以上 7 歳未満	1/3包
11歳以上15歳未満	2/3包	1 歳以上 3 歳未満	1/4包
7 歳以上11 歳未満	1/2包		

1日2回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用する。服用間隔は6時間以上おくこと。

**〈用法・用量に関連する注意〉** (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。 (2) 1歳以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意してください。

**【保管及び取扱い上の注意】** (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。(2) 小児の手の届かない所に保管してください。(3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わる。)

**使用期限**